

5月
開校

YouTuber アカデミースクール

カリキュラム



1st Stage

<INPUT>

■ICTリテラシー

個人情報/動画の永続性
一般公開と限定公開 / 撮影場所に注意
ネット依存症 / 「無料」ゲームの怖さ
相手を思いやるコメント / 文字のやり取り
追跡性(発信した人がわかる) / 嘘の情報
検索の仕方 / 法律違反のサイト・ウイルス
フィルタリング

■表現カワーク

・感情を身体で表現する
・ストーリーボード(絵コンテ)
・自分らしい挨拶を考える(ブランディング)
・色のもつイメージを使う

■編集技術

・モノが突然現れる
・早着替え
・文字がタイミングよく出てくる
・リプレイ

■プレゼン講座

・プレゼンとは
・発表時の姿勢と話し方

<OUTPUT>

■動画作成/プレゼン

動画作品を2本、2回のプレゼンテーションを行います。まずは基本から実践していきます。

2nd Stage

<INPUT>

■ICTリテラシー

プライバシーの侵害 / 肖像権
公共の場での使い方
見ている人を不快にさせない / 著作権
コメントされる側の心構え / パスワード
アカウントは13歳から

■表現カワーク

・相手に合わせた伝え方(ターゲティング)
・第一印象の大切さ(サムネイルづくり)
・“違い”で凄さを伝える
・人の心をつかむフレーズを考える

■編集技術

・ズーム
・早送り
・ストップモーション動画(ED)
・アニメーション動画(OP)

<OUTPUT>

■動画作成

基本を学んだ上で、実験や商品紹介などをより自分らしいカタチで動画作品にしています。

■プレゼン

1st Stageで学んだプレゼン講座を活かして、繰り返し練習していくことで、徐々に慣れながら、自分らしい発表ができるようになっていきます。

3rd Stage

<INPUT>

■企画

エクスカッションなどの代表的な発想法を用いて、一人一人がアイデアを考え、発想する楽しさを体感する

<OUTPUT>

■オリジナル動画作成

これまで学んできたリテラシーや表現力、編集技術を活かしてオリジナルの動画を作成していきます。企画から始めることで、撮影内容が1人1人異なり、その子らしい、オリジナルの動画が完成します。

■プレゼン

企画から自分で考えていく中で難しかったところ、工夫したところなど、最初から最後まで自分で作ったからこそ感じたことなどを自分の言葉で伝えていきます。

■作品例



レゴが好きな男の子は、飛び出る仕掛けを見ている人に効果的に伝えるため、効果音を入れるなど創造性溢れる作品を作成してくれました。

Point 1

守・破・離の学び

学びの基礎である守・破・離を基本に、まずはお手本動画を使って編集技術を学びます。作成したい動画のイメージとそのための手段を学んだ後で、その子らしいアレンジを加えながら撮影・編集を行います。最後は完全にオリジナルの動画を作成することで、自分のアイデアがカタチになる喜びと達成感が味わえるカリキュラムとなっております。

Point 2

最新のリテラシー講座

総務省の推進するICTリテラシー教育の内容に基づき、YouTubeを題材に小学生向けにわかりやすく開発した独自のカリキュラムを楽しみながら学びます。ICTリテラシーの知識を身につけることで、ネットから身を守ることに加え、急速な発展を遂げるテクノロジーを上手に活用するスキルも身につけます。

Point 3

企画からプレゼンまで

ゼロから自分で企画する経験をし、学校では学ぶことのできない「セルフブランディング」「ターゲティング」などの伝えるために大切な概念を動画作成を通じて実践していきます。またYouTuber Academyが独自に開発した小学生向けプレゼン講座で楽しくプレゼンテーションのコツについても学んでいきます。

《スクール概要》

【期間】2018年5月～2019年3月

【回数】全20回(約月2回)

【曜日】第2、第4土曜日

【時間】9:30～11:30

【月謝】12,960円(税込)

【場所】池袋コミュニティ・カレッジ PCカレッジ 34番教室

【対象】小学校1～6年生

【定員】12名

【持ち物】なし

FULMA

YouTuber アカデミー

<http://youtuber-academy.jp/>



お問い合わせ・ご予約

 池袋コミュニティ・カレッジ
パソコン教室 PCカレッジ

03-5950-9821

9:00～17:30 (月曜日～日曜日)

〒171-8569

東京都豊島区南池袋 1-28-1 西武池袋本店別館9階

<http://www.pc-ikebukuro.jp/>
uketuke@pc-ikebukuro.jp